

光悦村開村400年「琳派400年」

光悦

琳派の創始者

河野元昭編

〈10月中旬刊〉A5判・並製・400頁(カラー口絵16頁) 定価:本体4,500円+税

今から400年前、光悦の茶の湯の師古田織部の自刃直後、  
光悦は徳川家康から京都郊外の鷹峯の地を拝領した。  
はたして家康の思惑は何だったのか。光悦村は芸術村だったのか。あるいは上層町衆日蓮宗徒の理想郷だったのか。  
本書では、光悦謡本、書、蒔絵、陶芸など、桃山～江戸時代初期に活躍したアートディレクター光悦の芸術の諸相を、彼をとりまく人々やその時代に配慮しながら、第一線の研究者9名が論じる。

編者プロフィール

河野元昭 (こうのもとあき)  
東京大学文学部美術史学科卒業。同大学人文科学研究科美術史学専門課程博士課程中退。東海大学教養学部専任講師、名古屋大学文学部助教授、東京大学文学部助教授、同大学文学部および大学院人文社会系研究科教授を経て、2006年同大学名誉教授。現在、京都美術工芸大学学長、秋田県立近代美術館名誉館長。前『國華』主幹。著書・論文多数。

I 序論

光悦試論 (河野元昭)

II 光悦とその時代

光悦と日蓮宗 (河内将芳)

近世初頭の京都と光悦村 (河内将芳)

光悦と蒔絵師五十嵐氏 (内田篤呉)

光悦と能——能役者との交流 (天野文雄)

光悦と朱屋田中勝介・宗因 (岡 佳子)

光悦と寛永の文化サロン (谷端昭夫)

光悦と茶の湯 (谷端昭夫)

III 光悦の芸術

書画二重奏への道 (玉蟲敏子)

——光悦書・宗達画和歌巻の展開

光悦の書 (根本 知)

光悦蒔絵 (内田篤呉)

光悦の陶芸 (岡 佳子)

IV 光悦その後

フリーアと光悦 (ルイーズ・A・コート)

付録:光悦書状一覧

光悦略年表/参考文献/人名索引/執筆者一覧

〈お問い合わせは下記まで〉

株式会社 宮帯出版社

〒602-8488 京都市上京区真倉町739-1

営業 (075) 441-7747 (渡部)

http://www.miyaobi.com/

FAX (075) 431-8877

注文書

書店(帳合)印

担当

様

注文数

発行冊

書名

光悦

琳派の創始者

河野元昭 編

株式会社 宮帯出版社

京都市上京区真倉町七三九

TEL 075-441-7747  
FAX 075-441-8877

ISBN978-4-8016-0040-9 C0070 ¥4500E

定価(本体4,500円+税)

年 月 日